昇降パネルを下降させたとき

銀除菌・アレル除去フィルター（灰色）
▶28ページ

光触媒空清フィルター（黒色）
▶28ページ

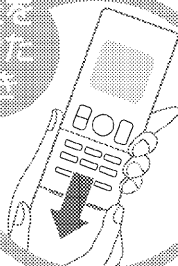
ワイヤー

エアフィルター
▶28ページ

ダストブラシ

ダストボックス

昇降パネル

各部の名前と働き

自動運転

表示部

運転状態を表示します。
（図は説明のため全部表示しています。）
表示部の保護シートは使用時にはがしてください。

自動運転

14ページ

自動運転ボタン

室内・屋外温度に応じて、自動で最適な運転モードを選んで運転します。

風量

15ページ

風量ボタン

風量を調節します。

運転切換

14ページ

運転切換ボタン

運転のモードを選びます。
（自動・ドライ・冷房・暖房・送風）

快眠

19ページ

快眠ボタン

室内温度をコントロールして快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。

18ページ

切タイマーボタン

運転を停止するまでの時間を設定します。

入

21ページ

パワーセレクト入ボタン

運転時の電流を制限して、電力消費を抑えます。

切

21ページ

パワーセレクト切ボタン

パワーセレクトを取り消します。

18ページ

タイマー取消ボタン

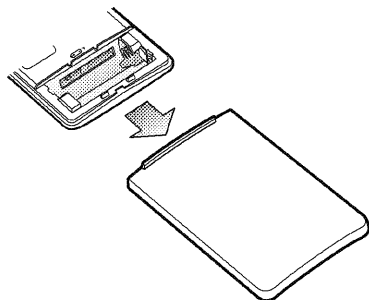
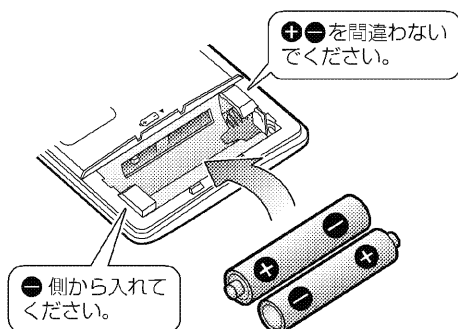
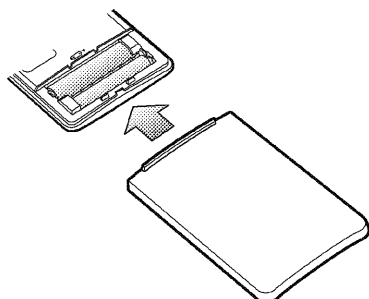
タイマー予約を取り消します。

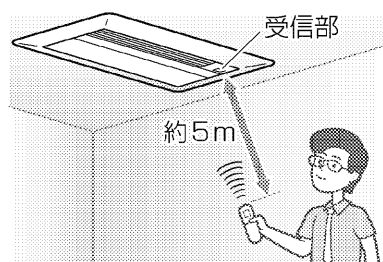
送信部
信号を送ります。
14ページ
運転/停止ボタン
押すと運転。もう一度押すと停止します。
15ページ
温度調節ボタン
温度を調節します。
20ページ
パワフルボタン
冷房・暖房の風量・能力をパワーアップして運転します。
16ページ
上下風向ボタン
上下風向を調節します。
16ページ
左右風向ボタン
左右風向を調節します。
17ページ
ワイドボタン
お部屋側と、その反対側に風向を交互に変えます。
18ページ
入タイマーボタン
運転を開始するまでの時間を設定します。
22・23ページ
内部クリーンボタン
室内ユニット内部を乾燥させて、カビやニオイを発生しにくくします。
自動運転
風量
運転停止
温度
運転切換
パワフル
快眠
上下
風向
ワイド
左右
切タイマー
取消
入タイマー
タイマー設定
パワーセレクト
入
切
内部クリーン
(2秒押し)

運転前の準備

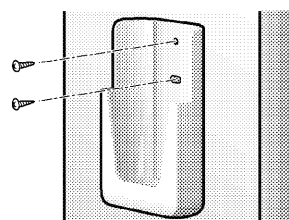
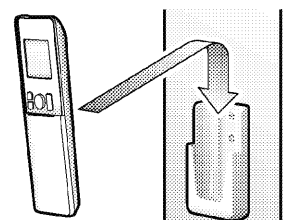
リモコン

電池を入れる

**ふたを矢印の方向へ
スライドさせて、取り外す。**

**2 単4形アルカリ乾電池を
2本入れる。**

**3 ふたを矢印の方向へ
スライドさせて、閉める。**

使いかた

- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- 受信できる距離は約5mです。
（角度、方向によって受信距離は異なります。）

壁などに取り付ける場合

信号が受信できる場所を選ぶ。

**リモコンホルダーを付属の
ネジで壁や柱などに取り付ける。**

**3 リモコンをリモコンホルダーに
入れる。**

電池について

- 交換の目安は約1年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
- 付属の乾電池は、最初にご使用いただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

室内ユニット

フィルターを取り付ける

■標準パネルの場合

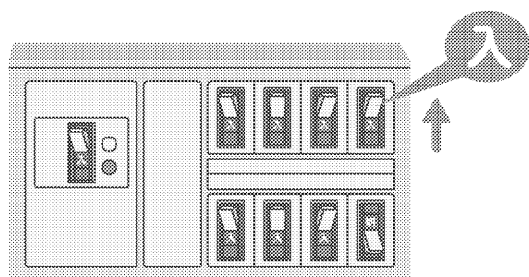
光触媒空清フィルターを取り付ける。

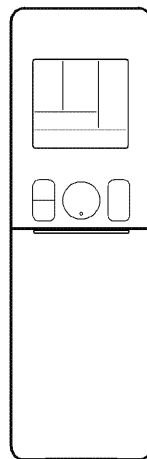
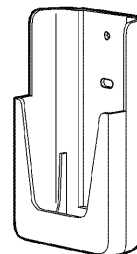
26ページ

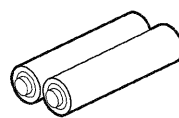
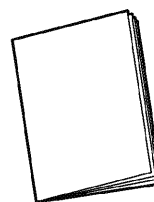
■フラットパネルの場合

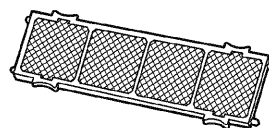
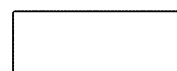
**銀除菌・アレル除去フィルターと
光触媒空清フィルターを取り付ける。**

- 詳細はフラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

ブレーカーを入れる

- ブレーカーを入れると、各部の動作チェックを行います。

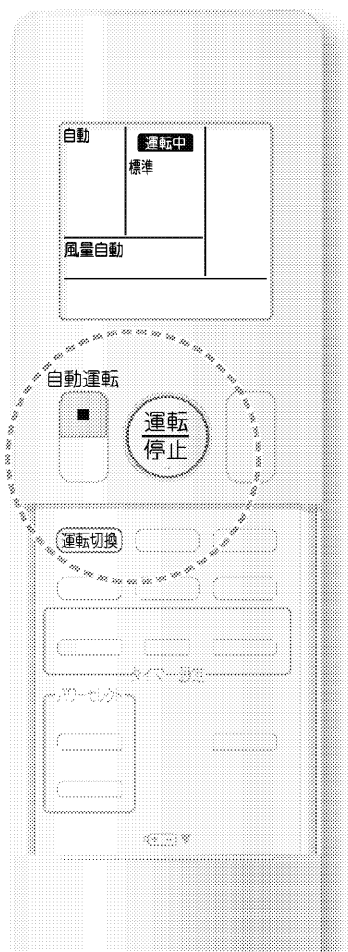
付属品

リモコン

リモコンホルダー

リモコンホルダー取付ネジ
（黒色・２本）

単４形アルカリ乾電池
（２本）

取扱説明書

■標準パネルの場合

光触媒空清フィルター
（２枚）

保証書

■フラットパネルの場合

- 付属品についてはフラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

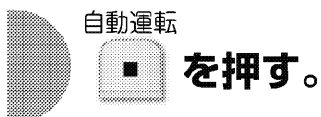
運転モードを設定する

運転ランプが点灯

（室内ユニット本体表示部）

自動運転

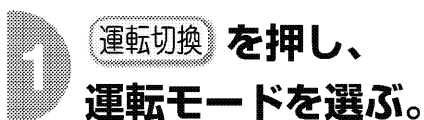
ワンタッチ操作で室内・屋外温度に応じた自動運転を行います。

自動運転

 を押す。

● 自動運転を開始します。

運転モード選択

自分に合ったお好みの運転を選べます。

1 運転切換 **を押し、運転モードを選ぶ。**

● 押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。

2 **を押す。**

停止したいとき

 をもう一度押す。

● 運転ランプが消灯します。

自動運転について

● 自動運転は、運転開始時の室内・屋外温度に応じて、自動で運転モード（ドライ・冷房・暖房のいずれか）、設定温度を選びます。

● 設定温度と運転モードは運転中定期的に見直します。お好みに合わないときは、温度ボタンで微調整していただくか、運転モードを変えてください。

暖房運転について

● 屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

● 暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転（除霜運転）をします。

● 除霜運転中、室内ユニットからは温風が出ません。

ドライ運転について

● ドライ運転は、弱めの冷房運転と停止を適切に制御して湿気を取ります。

● リモコン設定と除湿効果、室内温度は次のような関係があります。

リモコン設定
－2℃・標準・＋2℃
除湿効果
高い ←→ 低い
室内温度
下がる ←→ ほぼ同じ

● 室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。